



アプリ「スモールカルテ」開発 感謝状贈呈！

1月18日(木)、透析患者が災害に備えるアプリ「スモールカルテ」を開発した情報技術科3年の河野さんと小田さん、産業デザイン科3年の松浦さんが、腎臓病協議会より感謝状を頂きました。

宮崎県内に3000名～4000名透析が必要な患者様がおり、宮崎県の透析を実施している病院は、海岸近くに多くあります。災害で津波が発生し、かかりつけの病院が被害を受けても、他の病院で人工透析を継続できるように、患者個人の情報を個人の端末に保存できるアプリの開発を昨年の5月に依頼され、情報技術科の課題研究と産業デザイン科の選択実習で協同制作し、12月に完成しました。



スモールカルテ

透析患者様が、災害にそなえるために各種情報を保存するアプリです。

監修：宮崎県透析医会
 一般社団法人 宮崎県腎臓病協議会
 制作：宮崎県立佐土原高等学校

スモールカルテ

編集可否

氏名

病院

生年月日
 昭和 年 月 日
 令和 年 月 日

記録日
 令和 年 月 日
 令和 年 月 日

血液型

Rh式血液型

アレルギー有無

ホームボタン